

お知らせ

市議会のしくみ

現在の地方議会は、議会と市長の両方を住民が直接選挙する二元代表制をとっています。

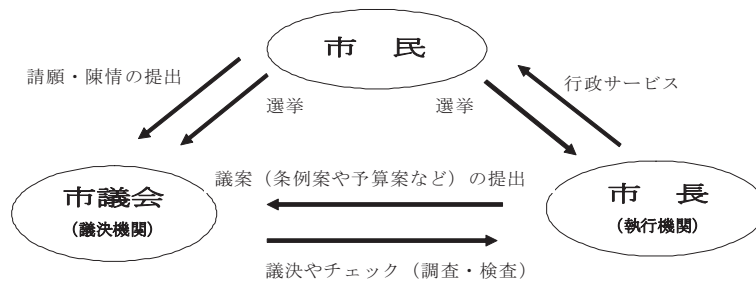
市役所は、まちづくりや福祉、教育、道路、上下水道など、市民の生活と深くかかわる仕事をしており、これらの仕事（市政）には、市民の意見が十分に反映されていなければなりません。そこで、市民の代表者として市議会議員や市長を選挙によって選び、これらの代表者に市政の運営を任せることにしています。

市議会は、市政の方針を決定したり、市政が適正に行われているかを確認する仕事をしており、「議決機関」といいます。

また、市議会の決定に基づいて、実際に仕事を行うのが市長をはじめとする「執行機関」（理事者）で、市長のほか、教育委員会、選挙管理委員会、監査委員などが含まれます。

市議会と市長などの執行機関は対等の関係にあり、相互に監視と批判の機能を働かせ議論しあいながら、よりよい市政の実現を目指して努力しています。

市議会と市政



市議会の仕事

- 議 決 … 最も基本的な仕事で、市長や議員から提出された議案について審議し、その可否を決定します。
- 選 挙 … 議長、副議長や選挙管理委員などを選挙します。
- 同 意 … 副市長、教育委員、監査委員などを市長が選任する場合に議会の同意が必要となります。
- 検査・監査の請求 … 市の事務等について検査をしたり、監査委員に対して監査をするよう求めることができます。
- 調 査 … 市の事務について、必要に応じて執行機関の出席や説明を求めたり、記録の提出を求めたりなど、調査をすることができます。
- 意見書の提出 … 市の公益にかかわることがらについて、国会や国・県などの関係行政機関に意見書を提出します。

トピックス

○全国ホテル研究会 福井県かつやま大会

6月20日～22日にかけて、市民会館をメイン会場に「全国ホテル研究会 福井県かつやま大会」が盛大に開催され、全国各地より大勢の方々がお見えになりました。

同大会では鹿谷小学校など福井県内の4小学校による活動発表、全国の専門家による研究発表のほか、勝山市内でのホテル観察会などが行われ、ホテルを通じて環境保全の在り方などが訴えられました。



(鹿谷小学校の活動発表)